

令和 7年度予算見積調書

課室名：観光課
 担当名：DMO支援・観光振興、総務・物
 内線：3952 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P57	DMO体制整備事業			一般会計	商工費	観光費	観光費	彩の国観光振興推進費		
事業期間	令和 5年度～ 令和 8年度	根拠法令	なし			針路	08	支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール	8
						分野施策	0802	地域の魅力創造発信と観光振興	SDGsターゲット	8-9
1 事業概要 県物産観光協会がDMOとして求められる「観光地域づくりの舵取り役」となるための組織機能強化を図る。 観光地域づくりを牽引する県DMOの組織機能の強化 103,925千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 観光地域づくりを牽引する県DMOの組織機能の強化 103,925千円 (2) 事業計画 ア 県DMO支援事業 県物産観光協会がDMOとして観光関連事業者を巻き込んで観光振興に取り組めるよう支援する。 (3) 事業効果 県DMOが、様々な観光関連事業者を巻き込み、観光地域づくりの舵取り役として機能することで観光客の増加、観光消費を拡大させ、県内経済活性化を図る。 【活動指標(アウトプット)】 ・DMO事業本部長の登用 ・デジタルマーケティングなど専門人材の登用 ・県DMOである物産観光協会の運営 【成果指標(アウトカム)】 ・専門人材の登用によって、県DMOの機能強化が図られる。 ・様々なノウハウが県DMOに集約され、協会会員獲得につながる。 ・物産観光協会の会員事業者数→600事業者(令和7年度) (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 観光振興に関する意欲とアイデアを持つ民間企業や地域等と連携し、観光振興を図る。						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用)(款)商工行政費 (細目)観光及び物産振興費(細節)観光及び物産振興費										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.5人=14,250千円										
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比	
		国庫支出金	寄 附 金							
決定額	103,925		100					103,825	△44,274	
前年額	148,199	19,000						129,199		

事業内訳書

事業名	DMO体制整備事業		
単位事業名	DMO体制整備事業	予算額	103,925千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 観光費補助金	0	△19,000	
寄附金・ 観光費寄附金	100	100	地方創生応援税制寄附金
一般財源	103,825	△25,374	
合計	103,925	△44,274	

単位事業名	DMO体制整備事業	予算額	103,925千円
-------	-----------	-----	-----------

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	216	0	人材育成事業講師報償費
旅費	224	0	職員旅費
需用費	2,082	0	PR品購入費、リーフレット印刷費
役務費	1,000	0	イベント関連出展手数料、リーフレット等送料
使用料及び賃借料	500	0	人材育成事業講演会等会場使用料
負担金、補助及び交付金	99,903	△44,274	(一社)埼玉県物産観光協会への補助金、彩の国秩父地域観光協議会補助金
合計	103,925	△44,274	